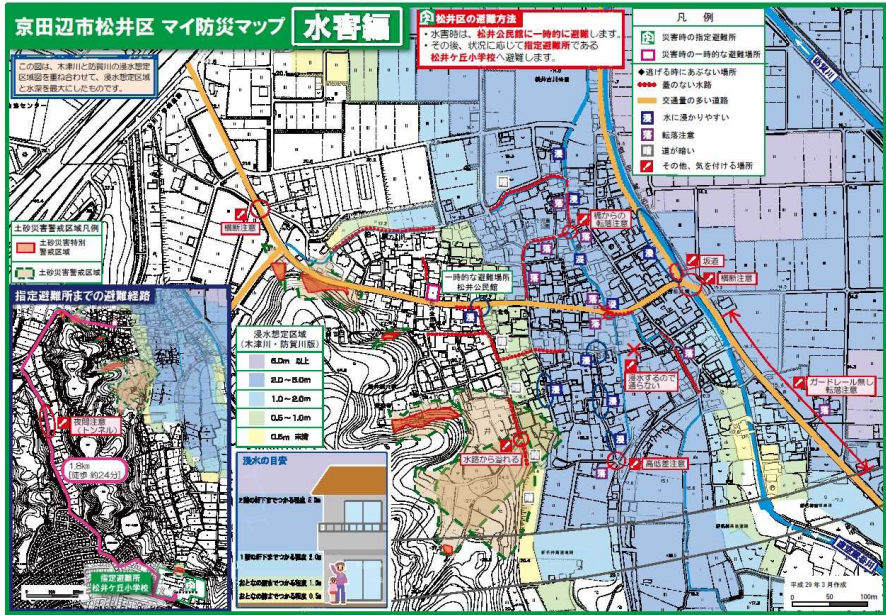


平成30年度 当初予算主な事業



事業名	地域版防災マップ（水害）作成事業		
予算額	4,785	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	継続		
<p>○ 目的</p> <p>地域を限定したきめ細やかな地域版防災マップを作成することにより、住民自らが危険箇所が存在を知り、避難ルートを設定するなど、地域住民の防災意識を高めるとともに地域防災力を高める。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>大雨やゲリラ豪雨による水害に備え、適切なタイミングで住民が避難できるよう、警戒すべき区域、避難場所や避難ルートを明示した地域版防災マップの作成を行う。作成過程で多くの市民に参画していただき、住民会議やまち歩きをする中で、住民自ら危険箇所を確認し、地域における避難の決めごとを考え、マップに反映する。</p> <p>平成30年度は、江津区と二又区で作成する。</p> <p>◆第1回目は、地域住民が中心となって机上で危険箇所や避難ルート、避難場所等の検討を行う。</p> <p>◆第2回目は、現場を実地踏査により検証し、マップ作成となる原図の作成を行う。</p> <p>◆第3回目は、マップの完成と地域での決めごとや避難の判断基準について決定する。</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

平成30年度 当初予算主な事業


事業名	地域版防災マップ（水害）改定事業		
予算額	2,268	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="text-align: center;">地域を限定したきめ細やかな地域版防災マップを作成することにより、住民自らが危険箇所の存在を知り、避難ルートを設定するなど、地域住民の防災意識を高めるとともに地域防災力を高める。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="text-align: center;">平成29年度の国及び府による浸水想定区域図の見直しに伴い、平成28年度までに作成済みの地域版防災マップ（水害）10地区のうち平成30年度・31年度に5地区ずつ修正を行う。</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307




平成30年度 当初予算主な事業

事業名	地域版防災マップ（土砂災害）作成事業		
予算額	3,834	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">地域を限定したきめ細やかな地域版防災マップを作成することにより、住民自らが危険箇所の存在を知り、避難ルートを設定するなど、地域住民の防災意識を高めるとともに地域防災力を高める。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 20px;">大雨やゲリラ豪雨による土砂災害に備え、適切なタイミングで住民が避難できるよう、警戒すべき区域、避難場所や避難ルートを明示した地域版防災マップの作成を行う。作成過程で多くの市民に参画していただき、住民会議やまち歩きをする中で、住民自ら危険箇所を確認し、地域における避難の決めごとを考え、マップに反映する。 平成30年度は、打田区で作成する。</p> <p>◆第1回目は、地域住民が中心となって机上で危険箇所や避難ルート、避難場所等の検討を行う。 ◆第2回目は、現場を実地踏査により検証し、マップ作成となる原図の作成を行う。 ◆第3回目は、マップの完成と地域での決めごとや避難の判断基準について決定する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

平成30年度 当初予算主な事業

事業名	避難所運営個別地区マニュアル策定事業		
予算額	2,592	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>平成26年度に同マニュアルの共通編を策定しており、平成27年度より避難所運営訓練を実施した広域避難所から順次、共通編に基づく内容を主軸としつつ、各避難所の実情を踏まえ、レイアウトや組織体制などを実際に明示し、地域事情に応じた各避難所単位でのマニュアル策定をする。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>平成25年度に避難所運営訓練を実施した薪小学校をモデル地区として、平成27年度にマニュアルを作成し、以降避難所運営訓練を実施した学校を対象とした個別地区マニュアルを策定。 平成28年度は田辺東小学校、平成29年度は大住中学校で策定。 平成30年度は、培良中学校で策定予定。</p>		
			
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

平成30年度 当初予算主な事業

事業名	避難所運営訓練事業		
予算額	1,055	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="text-align: center;">市内で大規模な地震が発生したことを想定し、避難所となる学校において、地域住民が避難所での生活体験や運営手順、災害対応策等について、実践的な訓練及び体験をすることにより、災害時に地域が主体となって円滑な避難所の開設・運営ができるよう実施するもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="text-align: center;">毎年2箇所ずつ、学校を会場として、当該学校施設が避難所となっている区・自治会を対象に避難所開設から運営までを体験する訓練を行っている。 対象区・自治会は田辺区・興戸区・新田辺西住宅自治会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆避難訓練 ◆避難所開設・運営訓練 ◆防災講演 ◆備蓄食料試食 ◆就寝体験 		
			
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307